

# 目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[オフ・ラインでディスク](#)

[取り替えられたディスクの再稼働](#)

[手順の概要](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

コンテンツ配信エンジン 470 (CDE470) で動作する Cisco COS (Cloud オブジェクト ストレージ) のディスクがどのように取り替えられると期待されるかこの資料に必要としますコンテンツ損失/破損のリスクを最小にする最小ガイドラインを記述されています。

## 背景説明

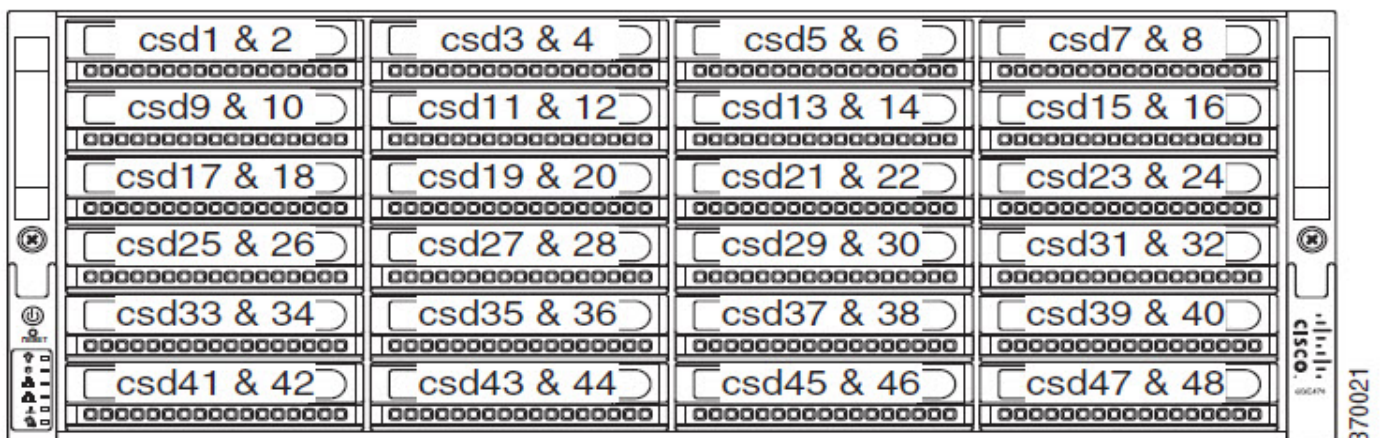
、1.を Cisco CDE470 シャーシの 1 ディスク bay が 2 枚のディスクを収納すること実現することは重要ではないです。

これは bay 毎に 2 枚のディスクの 1 つが壊れていれば、データの汚染を確認しないためにディスクの両方はディスク 置換の間にかかるオフ・ラインである最初に必要があることを意味します。

Cisco CDE470 シャーシは収蔵可能量として大きい合計 288 テラバイトを提供する部品番号 CDE4-HDD-SAS-4T= の 72 枚のディスクを保持します。

このイメージに示すように、先頭は番号ディスク レイアウトほえます (手動から- Cloud オブジェクト ストレージ 2.1.1):

Figure 1-41 CDE470 Front Drives



ディスク ID 34 および 35 は壊れています。この 2 枚のディスクを取り替えるために、これは 4 枚のディスクをオフ・ラインで意味します。

ディスク 34 を取り替えたいと思う場合 csd33 および csd34 をオフ・ラインで必要とします。

ディスク 35 を取り替えたいと思う場合 csd35 および csd36 をオフ・ラインで必要とします。

## オフ・ラインでディスク

オフ・ライン Cisco COS カーネルモジュールのアクティブなポーリンググループからディスクを奪取することを意味します。このモジュールは絶えず 2 つの異なるディスク スキャンし、コンテンツを保存し、点からのコンテンツを 30 の秒中間オフ・ラインで読み込むために維持します。

### どのようにオフ・ラインでディスク

ディスク 12:Use csd34 および csd35 での前例の使用  
`[root@COS cdd] #エコー csd12 > /proc/cds/cdd/remove_device`

結果：このフィードバックを得ます:

```
[root@COS cdd] # 2015 年の COS 7 月 7 日 15:55:13 ディスク デバイスはファイル システムから 12 削除されました
2015 年の COS 7 月 7 日 15:55:13 システムは 71 のドライブと稼働しています
<press はプロンプトが return> 場合入ります
```

不良なディスクを取り替え、二重ディスク bay を再置して下さい。より低い csd<id> は先頭に、背部の後者坐ります。

## 取り替えられたディスクの再稼働

ハードウェアが交換されたら、cserver カーネルモジュールに新しいディスクをアクティブなディスクプールで再度とられるために再度示すことができます: ( ディスク 12、使用 csd34 および csd35 の例 )。点 2 つの異なるディスクの初期設定をやり直すことの間の 30 秒。

```
[root@COS cdd] #エコー csd12 > /proc/cds/cdd/make_well
```

結果：このようなフィードバックが表示されます:

```
[root@COS cdd] # 2015 年の 7 月は 7 日 16:01:20 COS ディスク デバイス 12 を発見しました
2015 年の COS 7 月 7 日 16:01:20 システムは 72 のドライブと稼働しています
<press はプロンプトが return> 場合入ります
```

注 Cisco CDE470 シャーシがリブートされるおよびカーネルモジュール疑わしいディスクが既に有効なディスクとして壊れ、こうして認識されなくて間 ( cserver ) が開始するとき、そのディスクのためのインデックスはフォルダー構造 /proc/cds/cdd/disks/ で作成されません。

それが事実である場合、カーネルは決してディスクを初期化しませんでした。結果として、オフ・ラインでのためのツールを使用してまたはディスクを再び有効にして使用可能であってはなりません。プロシージャはこの場合ちょうどディスクを取り替えることです ( 同じ bay のネイバーの後で )。

## 手順の概要

簡潔に言えば、ディスク 33 のために奪取するステップ:

1. ルートとして COS のログイン
  2. エコー `csd33 > /proc/cds/cdd/remove_device`
  3. 待機 30s -メモ ステップ 2.に言及されているようにフィードバックを受け取る必要があります。
  4. エコー `csd34 > /proc/cds/cdd/remove_device`
  5. 待機 30s -メモ ステップ 4.に言及されているようにフィードバックを受け取る必要があります。
  6. 二重ディスク bay を引き出し、壊れるディスクを取り替え、bay を再置して下さい
  7. `csd33 > /proc/cds/cdd/make_well` エコーして下さい
  8. 30s を待って下さいか。メモ ステップ 7.に言及されているようにフィードバックを受け取る必要があります。
  9. エコー `csd34 > /proc/cds/cdd/make_well`
- それからディスク 35 及び 36 のために同じを繰り返して下さい